



6年生141人が明日卒業します



6年生のみなさんは、いよいよ明日19日(火)に小学校教育課程を修了して、笹原小学校を卒業されます。ご卒業おめでとうございます。

小学校生活6年間のうち3年間はコロナ禍により、したかったことができなかったり、我慢したりして、残念に思うこともあったのではないのでしょうか。しかし、本当にこれまでよく我慢して、しっかり学びを続けてくれたと思います。

そして学校のリーダーとして、下級生の弟や妹に先輩として優しく接してくれありがとうございました。とても頼もしく思いました。

卒業式に在校生は出席しませんので、先日の15日に6年生が、1～5年生までの在校生とお別れする行事『卒業パレード』を行いました。お世話になった6年生を見つけては、思い切り手を振り拍手をする下級生もたくさんいました。6年生も校舎内をなつかしい思いを持って、パレードしていたのではないのでしょうか。校内のあちらこちらには、卒業をお祝いする掲示がされています。

また卒業式の中でも、1～5年生からの送辞(在校生メッセージ)が映像で贈られます。6年生保護者の皆様は、それぞれの学年の児童が作成したメッセージを是非ご覧ください。また、一人一人が卒業証書を受け取るタイミングで、自分で考えた「今の気持ち」「中学校での目標」「将来の夢」なども、演台横のモニターに映し出し、保護者の皆様に披露する予定です。卒業証書を立派に受け取る姿とともに、こちらにもご注目ください。



6年生からは、在校生に対して卒業記念品として手作りの「教室カーテン」を母校に贈ってくれました。5年生が代表して贈呈式で受け取りました。

6年生のみなさん、ありがとうございました。



卒業される6年生のみなさんには、社会の中で節度ある行動がとれる人になってほしいと思います。困った時にこそ、人の真価は問われます。このことを忘れず、一人の人間として相手を受け入れる心の広さと優しさを持ち続け、自分磨きを続けてください。今の一瞬一瞬の積み重ねが、これからの皆さん自身を作っていくのです。その場の雰囲気や、他の人の意見

に惑わされることなく、あふれる情報の中で、本当に正しいことを自分の目で見きわめ、一つ一つの行動をよく考えて「自己決定」してください。

自分の将来の幸せのために、自分らしく生きぬいていくために、そしてみんなの幸せのためにも、自分で理解した上で、自分の言動を決定してください。つまりいつの間でも、自分なりの考えをしっかりと持つことが大切なのです。

これまで、下級生を導いてくれ、本当にありがとうございました。きっと後輩たちも、みなさんにならって下級生の良いお手本となってくれることと思います。



オーストラリアの学校とLiveで交流を！！



現在小学校では、3年生から「外国語活動」を始め、5・6年生では「外国語科」として英語を学んでいます。外国人の英語の先生(ALT)とともに、会話力を身につけています。授業の一環として3月4日と11日、6年生4クラスの児童が、オーストラリア タスマニア地域の「フォレストプライマリースクール」(Forest Primary School)で日本語を学んでいる5・6年生と英語でオンライン交流を行いました。それぞれ、その土地の文化や生き物、学校を紹介し合いました。初めは緊張していましたが、少し経つと慣れてきたのか、お互い拍手し合ったり笑い合ったりととても盛り上がり、交流終了後、本校6年生からは次のような感想が聞かれました。

- ・オーストラリアのみんなは、自分の考えを主張できる力がすごい。
- ・オーストラリアに行ってみたい。日本のことも知ってもらいたい。
- ・日本と同じでオーストラリアの小学生も学校は楽しいんだなと思った。戦争がなかったらこんなに平和なんだと感じた。
- ・日本と違うポケモンがいて驚いた。ノリが良くて日本語が上手だ。
- ・元気に話して面白かった。これからも英語を話したい。
- ・気持ちを伝える力を学んだ。いかして未来につなげたい。



グローバルな時代には、学校でもこのような交流が日常的に行われ、次代を担う子ども達が育っていくのだろうと強く感じました。